

オンライン版 19 世紀コレクション「科学・技術・医学の歴史 2」

Nineteenth Century Collections Online (NCCO)

Science, Technology, and Medicine: 1780–1925, Part II

編集顧問: Daniel Lewis, *Dibner Senior Curator of the History of Science & Technology. The Huntington Library, San Marino, California*

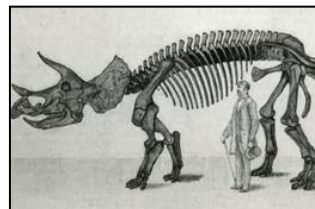
Amy Fisher, *Assistant Professor, Science, Technology and Society Program, University of Puget Sound*

Joseph M. Gabriel, *Assistant Professor, Florida State University, College of Medicine*

原本: ハンティントン図書館、英国公文書館、アルバータ大学 等

総ページ数: 300 万ページ以上

言語: 英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ロシア語、スペイン語 他



19 世紀の資料デジタル化プログラム NCCO

Nineteenth Century Collections Online (NCCO) は、世界各地の公文書館や図書館に所蔵される貴重なコレクション、一次資料をデジタル化し、提供する一大プログラムです。活字資料は OCR(光学文字認識技術)によりフルテキスト検索が可能となっています。

Archive 7「科学・技術・医学の歴史」に引き続く本アーカイブは、19 世紀を中心に 17 世紀後半から 20 世紀初頭までの資料 300 万ページ以上からなり、各地の著名機関に所蔵されるイギリス、ヨーロッパの定期刊行物とアメリカの書籍を収録しています。具体的には、1660 年から 1925 年までの各時代の主要な科学者たちの論文を提供する科学アカデミーの出版物、自然界に対する幅広い興味を反映した自然史関連文献、医学の歴史、社会とのかかわりの記録であるイギリスとウェールズの公衆衛生に関する英国公文書館文書、19 世紀に発展をみせ、環境、農業、生物化学とも関連が深い昆虫学関連文献、のコレクションを収録しています。

啓蒙主義が社会に残した影響、産業革命および行政が社会政策や貧困救済に果たした(あるいは果たせなかった)役割、ダーウィン主義による革命と「自然史」の変化、専門雑誌が近代的な自然科学、社会学、人文学、学術分野の専門化に及ぼした役割等、科学の知識、技術について様々な側面からの分析を可能にします。

無料トライアル受付中!

(Gale, Cengage Learning / 指定代理店)



⇒ 詳細は裏面をご覧ください。

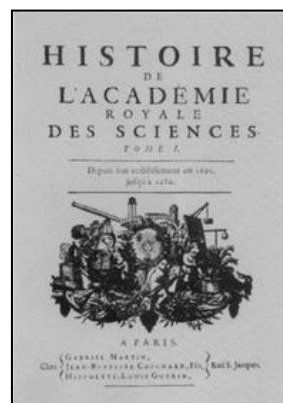
MARUZEN-YUSHODO

丸善雄松堂株式会社 [学術情報ソリューション事業部研究支援コンテンツ開発部]
〒105-0022 東京都港区海岸 1-9-18 国際浜松町ビル e-mail:academicinfo@maruzen.co.jp
TEL.03-6367-6128 FAX.03-6367-6240 http://yushodo.maruzen.co.jp

収録内容

・各国科学アカデミー刊行物集成「Academies of Science Publications」(200 万ページ以上・収録年代: 1665-1925)

啓蒙主義によってもたらされた研究者たちの知識や発見、発明は、科学アカデミーの紀要や学術報告書として出版されました。主要な研究機関の刊行物は、現在の学術ジャーナルと同様の役割を果たしており、当時の主要な科学者たちの論文へアクセスすることを可能にします。ロンドン王立協会(1660 年設立)による、現在でも刊行が続く最古の学術雑誌"*Philosophical Transactions*"(1665-1925, 214 巻)、フランス科学アカデミー(のちに学士院の一部門に)の刊行物約 350 巻をはじめ、ドイツ、オーストリア、スウェーデン、米国等の学術出版物を収録。ニュートン、エドモンド・ハレー、ベンジャミン・フランクリン、ダーウィン、アインシュタイン、コンドルセ、パスツール、ルミエール兄弟、マリー・キュリー等の論文を提供し、出版地はパリ、マルセイユ、ベルリン、ゲッティンゲン、ウィーン、ロンドン、フィラデルフィア、ストックホルム、サンクトペテルブルク等、ヨーロッパと北米の地域をカバーしています。科学史の基本資料であることはもちろん、心理学、社会学、哲学、言語学、歴史、文学等あらゆる学問分野の資料も含まれます。



IDC 刊行のマイクロフィッシュ版をデジタル化したものです(現在入手不可)。全 32,767 フィッシュ。G.C.16589

・イングランド・ウェールズにおける公衆衛生の発展「The Rise of Public Health in England and Wales」

(約 40 万ページ・英国公文書館所蔵・収録年代: 1805-1900)

英国では、1834 年の改正救貧法により救貧の単位は教区から複数の教区でできる連合教区(Poor Law Union)にまとめられました。連合教区に作られた医療地域には医務官が任命され、その周辺に地域サービスが確立されました。また 1848 年の公衆衛生法により、地域の健康水準と衛生状態の向上と医療の必要性にこたえるため、地方保健局が設立されました。本コレクションは、英国公文書館に所蔵される貴重な資料をデジタル化したもので、当時の英国市民の生活水準や、世界各国の制度発展にも影響をあたえた英国の公衆衛生の起源を明らかにします。このコレクションに収録される救貧区の通信(Poor Law Union Correspondences)は、今回はじめてデジタル化されたものです。また、英国社会の衛生状態報告集(Urban and Rural Social Conditions in Industrial Britain*)として、以下の 3 つの報告書を収録します。

- ・厚生省に宛てた地方の衛生状態に関する 399 件の報告(1848-1857)、
 - ・不衛生状態に関する地方行政庁への 799 件の報告(1869-1908)、
 - ・1840 年代に始まった公共衛生キャンペーンの報告をまとめた The Journal of the Society of Medical Officers of Health (1888-1920)。
- *これら 3 点の報告書については、PSM 刊行のマイクロフィッシュ版もございます。全 648 枚。G.C. 6570

・自然史 Natural History (モノグラフ・約 50 万ページ・ハンティントン図書館所蔵・収録年代: c. 1780-1925)

自然史は、広範にわたる科学分野といえます。ハンティントン図書館所蔵の数百冊の書籍は、動物学、植物学、さらに大気や土壌の歴史、農業、地質学、地球の形成等の研究に焦点をおいた地球科学の発展を詳細に伝えます。当時の一般の読者の興味関心に訴えるため、読みやすく、著者の旅行について記録したものも多く含まれているのも特徴で、社会的、文化的側面においても有用です。



・昆虫学 Entomology (モノグラフ・約 10 万ページ・アルバータ大学ブルース・ピール特別図書館所蔵・収録年代: c. 1750-1925)

学問としての昆虫研究は 17 世紀頃の顕微鏡の発達にその起源がみられますが、19 世紀に昆虫学者ウィリアム・カービーやウィリアム・スペンスのような人物が登場し、確固たるものとなったと言えます。昆虫学に関する知識が高度になるにつれ、この分野の出版物が増えるとともに、より精密で洗練された挿絵が数多く盛り込まれ、科学的意義と美しさを兼ね備えた書籍が残されました。昆虫学のほか、農業、環境、害虫駆除といった関連分野の発展を辿ることができます。